

南 浦



ホームページはこちらのアドレスです

<http://www.mitaka-schools.jp/minamiura-es/>

学校の自然「霜柱」



朝、寒い日が増えてきました。寒い日の登校時は、子どもたちがザクザクと霜柱を踏む音が聞こえます。

1月の生活目標
チャイムの合図を守ろう
寒さに負けない体をつくろう

新年に想う、それぞれの成長

校長 門野 吉保

7月の学校だよりでも触れましたが、6年生の自主的なあいさつ運動が始まってから1年が経ちました。昨年の11月頃から学校のためにできることを考え、始めました。空っ風の吹く寒い日や、雪の舞う日、雨の日、猛暑日など自分たちで決めたことを、継続してやり通すことができるのは大変、素晴らしいことです。最近読んだ本の中に「才能とは偶然である。たまたま偶然、自分にふさわしいものに出会えることを才能と呼ぶ。何が自分にふさわしいかは、結果がでるまでわからない。」とありました。専門的な知識を獲得したり高度な技術を身に付けたりするためには、継続的な努力を積み重ねていくことが最も重要であることを、私たちは経験知として学んでいます。継続する力は、誰にも必要な資質・能力の一つだと思います。

鼓笛隊ウインターコンサート

ます。このような6年生が南浦に在学していることに喜びを感じるとともに、出会えたことに感謝します。

阪神タイガースの湯浅京己選手は156 km/hの剛速球を武器に日本代表の一員としてワールド・ベースボール・クラシック(WBC)において、3試合に登板し防御率0と大活躍し世界一に大きく貢献しました。

湯浅選手は、野球人生の苦境の度に「まだまだピークじゃない」という言葉を思い浮かべるそうです。高校時代も成長痛で歩くこともままならず、ようやく投手としてマウンドに立てたのは2年生の秋の練習試合。3年生の夏の県大会ではエースとして活躍し全国大会出場を決めるも、甲子園ではベンチ入りメンバーから外れました。

高校卒業後は、独立リーグのトライアウトを受けて進み、翌年、阪神タイガースにドラフト6位で指名されプロ野球選手になりました。入団後も怪我が続き、入団3年目によりやく一軍のマウンドに立てたのですが、この年の防御率は18.00と散々でした。4年目となる2022年は、59試合に登板し防御率1.09と大ブレークし、勢いそのままにWBCでの大活躍につながります。しかし、大会終了後、更なる活躍を期待されましたが、疲労蓄積もあり登板は15試合に留まり、怪我の治療や2軍での調整と低迷しました。

湯浅選手の野球人生は、まさに山あり谷ありの凸凹。スポットライトを浴びて華々しく活躍している時間よりも、練習に打ち込んだり怪我の治療や調整などに取り組んだりするなど日々、コツコツと努力を積み重ねている時間の方が圧倒的に多い。こういう状況で湯浅選手は「落ち込んでいても何も始まらない、できることをやろう」と、何度も怪我や挫折に向き合い、乗り越えてきました。

まだまだ先に、自分のピークがあると信じて。夢をもつこと、信じることは人の原動力です。私たち教職員一同も、子どもたちの明るい未来を信じて、今年もがんばります。

さて、大谷翔平選手からのグローブはいつ届くのでしょうか、楽しみにしています。

1月の学校行事

9日(火) 始業式 給食始 【4時間授業】

10日(水) 【4時間授業】

11日(木) 1年木曜6時間授業開始

12日(金) 安全点検 委員会活動

15日(月) 計測5年・6年

16日(火) 計測3年・4年 書初め展(～31日)

17日(水) 【4時間授業】音楽ワークショップ始6年

18日(木) 計測1年・2年

19日(金) クラブ活動

22日(月) マラソン週間始

23日(火) 【金曜時程5時間授業】

24日(水) 【4時間授業】

26日(金) FC東京授業1年
クラブ活動(3年見学①)

27日(土) 学校公開
【5時間授業 金曜時程 給食あり】

29日(月) 振替休業日

31日(水) 未来塾2年

今月の話題

書き初め展

国語担当 高橋 美織

今年も書き初めの季節がやってきました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。

字を丁寧に書くのが苦手なので書き初めも気が進まない、という子もいるのではないのでしょうか。ですが、書き初めには上手に見えるようにするためのコツがあります。それは、①手本と同じ場所に書くこと、②大きく書くことです。毛筆の場合は、③太く書くことも大切です。今年は、クラスで優秀作品が4点選ばれます。納得のいく、素敵な作品ができることを楽しみにしています。

コミュニティ・スクールを基盤とした 小・中一貫教育の充実

第4学年 選択交流学習

小・中一貫コーディネーター 岡田 将幸

12月1日（金）に第六小学校で4年生の選択交流学習が行われました。子どもたちにとって四小、六小、南浦小の4年生が一堂に会する初めての機会となりました。この選択交流学習は、小学校3校の子どもたちが交流しながら、幅広い視野で課題に取り組むことで興味・関心を高め、学園としての仲間意識や中学校生活への見通しをもつことを目的とした、連雀学園の活動の一つです。南浦小の教員だけでなく、普段なかなか接することのない一中、四小、六小の教員が担当する講座にも分かれ、他の学校の子どもたちと学習内容をきっかけに話し合うと、たちまち笑い声や「おもしろい！」といった声があふれ、交流を深めていました。



職員の窓

外国語のイベント、タブレットの活用

外国語専科 宮脇 勇気

中学年の外国語活動では、タブレット端末を駆使してより効果的な学びができるように進めています。インターネットを通じて外国の情報を調べ、デジタル教科書を使って音声や動画を通して学習することで、子どもたちの興味や関心が高まりました。高学年は、パワーポイントを使ったクイズやゲームを導入し、楽しみながら学ぶ機会が増えました。授業中のアクティビティでは、タブレット端末を活用してクイズや資料を作成し、発表や振り返り際にはタブレットに入力してまとめるなど、デジタルツールを有効に活用した授業を効果的に進めていきます。

さらに、ウェブサイトやアプリを活用して学習を深め、外国の文化や風習に触れることができます。今年度は外国の方との交流イベントが行われ、異なる国の人々と交流する貴重な機会を得ました。様々な国から来た人たちと触れ合うことで、言語だけでなく文化についても理解を深め、国際的な視野を広げる機会となりました。

冬の体育の服装について

寒い日が多くなってきました。体育の時間の服装についてお知らせいたします。

現在、①体操着と赤白帽子を着用する ②体育用に着替える としています。

そのうえで、防寒のために以下のものを必要であれば、ご用意ください。

上着：トレーナー、ピステ（フードやポケットがついて無い物。ファーやフリルなどの装飾品が無い物。

また、チャックやハトメなどの金属の無い物)

ズボン：レギンス、スパッツ、ジャージ（上記同様、金属や装飾が無い物)

その他：手袋（ミトンは不可。指の自由がきくもの。装飾が無い物とする。)